

## 【お詫びと訂正】

この度はインテリアコーディネーターハンドブック統合版<上巻>をご購入いただきありがとうございました。掲載内容につきまして、一部誤りがありました。お詫びして訂正いたします。

### 正誤表 <上巻>の訂正(平成28年1月29日時点)

◇適用ハンドブック： 初版(H25.11.20発行)～第3刷(H27.1.20発行)

章	頁	行・図表番号	誤	正
2	20	右下から7行	配線	記録
4	85	右上1行 図表	背柱	脊柱
4	95	右下から12行	(図表4-51)	削除
4	116	右下から8行	試験方法が決められている(図表4-86)。	試験方法などが決められているものがある(図表4-86)。
4	116	図表4-86	図表4-86 床衝撃音レベルに関する遮音等級の求め方	図表4-86 床衝撃音レベルに関する遮音等級の場合
4	116	図表4-86 ◆重量床衝撃音	LH-50は重量床衝撃に対する床の音響性能を表わす数値である。2階の床に自動車用タイヤを約1mの高さから落とした時、1階の室で約50ホンに聞こえる場合の床性能をLH-50という。	L <sub>H</sub> -50は重量床衝撃に対する床の遮音性能の遮音等級を表している。数値は2階の床に所定の自動車用タイヤなどを所定の高さ(約1m)から落とした時、1階の室で聞こえる音圧レベルに相当する。
4	116	図表4-86 ◆軽量床衝撃音	LL-50は軽量床衝撃に対する床の音響性能を表わす数値である。2階の床に500gのハンマーを4cmの高さから連続的に落とした時、1階の室で約50ホンに聞こえる場合の床性能をLL-50という。	L <sub>L</sub> -50は軽量床衝撃に対する遮音性能の遮音等級を表している。数値は2階の床に500gのハンマーを4cmの高さから連続的に落とした時、1階の室で聞こえる音圧レベルに相当する。
4	118	左下から6行	LH-50	L <sub>H</sub> -50
4	118	左下から1行	LL-45	L <sub>L</sub> -45
5	159	右上から2行	ダボ接ぎ	ダボ継ぎ
5	159	右上から3行	柄接ぎ	柄継ぎ
5	159	右上から4行	組接ぎ	組接継ぎ
5	159	右上から5行	相互接ぎ	相互継ぎ
5	159	図表5-26	柄接ぎ、ダボ接ぎ、三方胴付通柄接ぎ、二枚柄接ぎ、組接ぎ、刻み接ぎ・石畳組接ぎ、相互接ぎ	柄継ぎ、ダボ継ぎ、三方胴付通柄継ぎ、二枚柄継ぎ、組継ぎ、刻み継ぎ・石畳組継ぎ、相互継ぎ